

⑨日本国特許庁

⑩実用新案出願公開

## 公開実用新案公報

昭53—92564

⑤Int. Cl. <sup>2</sup>	識別記号	⑥日本分類	庁内整理番号	③公開	昭和53年(1978)7月28日
F 16 H 57/02		54 A 104	6361—31		
B 60 K 17/08		54 A 12	6361—31		
F 16 H 3/02		80 D 031	6968—36	審査請求	未請求

(全 2 頁)

④大型トラクタにおけるミッションケースの構造

⑪実 願 昭51—176644

⑫出 願 昭51(1976)12月28日

⑬考 案 者 仙波日出夫  
松山市土居田町588番地 1 井

関農機株式会社技術部内

⑭考 案 者 福岡泰孝

松山市土居田町588番地 1 井

関農機株式会社技術部内

⑮出 願 人 井関農機株式会社

松山市馬木町700番地

⑯代 理 人 弁理士 新関和郎

## ⑰実用新案登録請求の範囲

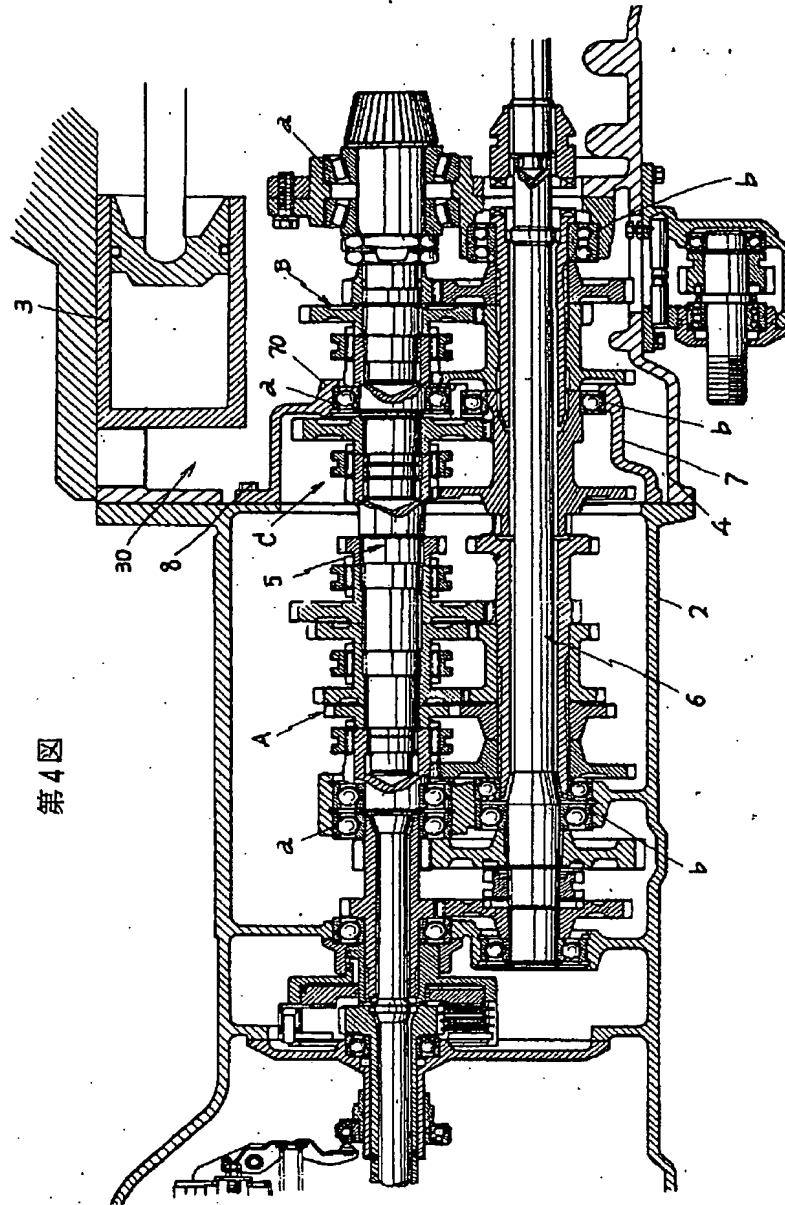
走行系の伝導軸とP T O系の伝導軸とが組付けられるミッションケースを、フロントミッションケースとリヤーマッションケースとに分け、そのフロントミッションケースの後壁とリヤーマッションケースの前壁とを突合させて一体に組立てたトラクタのミッションケースにおいて、上記リヤーマッションケースは、リフトアーム昇降用の油圧シリンダーの組付架台となるよう前後に長く形成し、フロントミッションケースは、その後壁に設ける軸受支持部材を、リヤーマッションケース側に膨出する腕状に形成し、その腕状の軸受支持部材の後端壁に上記走行系の伝導軸とP T O系の伝導軸の軸受を支承せしめたことを特長とする大型トラクタにおけるミッションケースの構造。

## 図面の簡単な説明

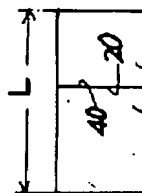
第1図は、フロントミッションケースとリヤーマッションケースとを突合させて一体に組立てた従来手段の説明図、第2図は、同上の説明図、第3図は、本考案に係るミッションケースの説明図、第4図は、伝導軸を内装したミッションケースの切断側面図である。

図面符号の説明、A……主変速装置、B……副変速装置、C……クリーブ用の変速装置、1……ミッションケース、2……フロントミッションケース、3……油圧シリンダー、4……リヤーマッションケース、5……走行系の伝導軸、6……P T O系の伝導軸、7……軸受支持装置、a, b……軸受。

実開 昭53-92564(2)

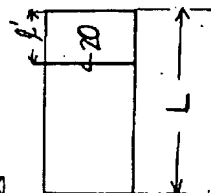


第4図



第1図

第2図



第3図

